Creative Enzymes®

ネイティブハチの毒（Apis mellifera）ホスホリパーゼA2

Cat. No. NATE-0585

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ホスホリパーゼA2（PLA2）は、双性イオン性グリセロホスホリピッドのβ-エステル結合を加水分解します。好まれる基質は、ホスファチジルコリン、ホスファチジルエタノールアミン、およびそれらのプラズマロゲン類似体です。ホスファチジルイノシトールとホスファチジルセリンも加水分解されます。PLA2は、完全な細胞の膜中のホスホリピッドに□して積極的に攻□します。PLA2は、ホスホリピッドのsn-2アシル結合を特異的に認識し、触媒的にその結合を加水分解してアラキドン酸とリゾホスホリピッドを放出します。
別名	ホスホリパーゼA2; EC 3.1.1.4; 9001-84-7; レシチナーゼA; ホスファチダーゼ; ホスファチジオリパーゼ; ホスホリパーゼA; PLA2; ホスファチジルコリン2-アシルヒドロラーゼ; PLA2s

製品情報

由来	ミツバチの毒 (Apis mellifera)
形態	塩不使用、凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.1.4
CAS登□番号	9001-84-7
活性	600-2400 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 8.9の条件下で、1.0 μmoleの大豆L-α-ホスファチジルコリンをL-α-リゾホスファチジルコリンと脂肪酸に加水分解します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C